

(別紙4(2))

事業所名 GH 佐野郷の驛

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 4 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	13	新人職員、介護の経験が無い職員がいるので、現場での介護技術や知識が必要である。	介護職としての心構え、介護技術等の必要な知識を習得するように一人一人が努める。内外の研修に積極的に参加する。	県社会福祉介護研修センターや法人で行っている研修会に参加する。又は自分で介護に関する本や情報収集にて学ぶ。また、新人研修を行う。 6ヶ月
2			施設運営理念を職員が理解する。	施設内に掲示しているが、正社員の一部しか把握しているものが、居ない。パート職員らも理解し、覚えるように朝礼などで斉唱する。 3ヶ月
3			施設設備の安全性を高める。	角がある部分を保護するなどして転倒時の減害に努める。また、危険箇所がないか点検を行う。 3ヶ月
4			入所契約書に重篤時の対応が取り決められていないことの指摘があった。検討し、記載する。	契約にかかわる職員が検討し、契約書に明記する。 3ヶ月
5			伝達事項の徹底を行う。社内での連絡事項を書面で通達するが、職員が把握したかどうかの確認が出来るようにする。	通達書類の表紙に職員が名前と確認した日時を記入することで対応する。 3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。